

対象業務等一覧【凡例】

入力者欄及び出力先欄について

○は、N A C C S - E D I 電文のみに対応していることを示す。

●は、E D I F A C T 電文 及び N A C C S - E D I 電文の両方に対応していることを示す。

e b M S 処理方式対応欄について

○は、e b M S 処理方式に対応していることを示す。

W e b N A C C S 対応欄について

○は、W e b N A C C S に対応していることを示す。

E D I F A C T 使用可否欄について

◎は、E D I F A C T 標準に対応することとした業務であることを示す。

メッセージ名	内容
C U S D E C (Customs declaration message)	輸出入申告等
C U S R E S (Customs response message)	申告等に対する税関の許可・承認等の通知等
C U S R E P (Customs conveyance report message)	入出港届等
C U S C A R (Customs cargo report message)	積荷目録等
P A X L S T (Passenger list message)	乗客・乗組員名簿
C O D E C O (Container gate-in/gate-out report message)	コンテナのC Y 搬出入確認等
C O P A R N (Container announcement message)	コンテナ引取予定の通知等
I F T M I N (Instruction message)	船積指図等

X M L 使用可否欄について

○は、入力がX M L 形式電文に対応していることを示す。

再送防止について（パッケージソフト利用者のみに有効な機能）

○は、再送防止が設定される電文であることを示す。ただし、処理結果通知はエラーの場合には設定されない。

●は、一覧照会業務等において継続情報がない場合に、再送防止が設定される電文であることを示す。

△は、ワーニングなどの特別な条件の場合に、再送防止が設定される電文であることを示す。